

令和04年度 第4回 千住警察署協議会 議事概要

開催日時 令和05年02月17日 午後03時00分～午後04時00分

開催場所 千住警察署 講堂
出席者 協議会委員 6名
署長ほか 1名

内容

[業務説明]

- 1 刑法犯認知件数
 - (1) 令和4年中の管内における刑法犯認知件数について説明した。
 - (2) 足立区内4警察署の刑法犯認知件数が、いずれも増加したことから、当署は、「街頭警察活動の強化」に重点を置き、制服警察官の姿を見せる犯罪抑止対策の推進及び諸般の犯罪情勢を的確に捉えた検挙対策により、「安全・安心な街づくり」に向け署員が一丸となって、継続的に取り組む旨を説明した。
- 2 交通人身事故発生状況
 - (1) 令和4年中及び本年1月31日現在の管内における交通人身事故発生状況について説明した。
 - (2) 令和4年は前年比で発生件数は減少したものの、交通死亡事故が1件発生してしまったことから、飲酒運転をはじめとする悪質・危険な交通違反の取締りや、交通安全教育の徹底により、継続的な重大交通事故抑止対策に取り組む旨を説明した。
- 3 特殊詐欺発生状況
 - (1) 令和4年中の管内における特殊詐欺認知件数について説明した。
 - (2) 当署の特殊詐欺認知件数は減少したものの、足立区内4警察署の中では増加に転じた警察署もあり、管内においても依然として、騙しの電話が頻繁に架電されるなど、新たな被害の発生が懸念されることから、金融機関やコンビニ等との連携を図りながら各種抑止対策を強力に推進する旨を説明した。
- 4 環境浄化活動

令和4年12月に実施した北千住駅周辺の環境浄化活動について説明し、今後も地域住民と一体感を持って犯罪の未然防止に資する環境づくりに取り組んでいく旨を説明した。
- 5 不審者侵入対応訓練

当署管内の保育園において実施した不審者侵入対応訓練について説明し、子供の安全を守る訓練を継続的に実施していく旨を説明した。
- 6 初詣雑踏警備

年末年始に実施した「千住神社における初詣雑踏警備」について説明し、今後も各種警備事象については署員が一丸となり万全の警備体制で臨む旨を説明した。
- 7 110番の日

本年1月10日に実施した「110番の日」の広報啓発活動について説明し、110番通報のポイント及び適正な110番通報について説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 重大交通事故防止対策の推進

重大交通事故に直結する悪質・危険な交通違反の取締りに加え、飲酒運転の取締りを強化推進するとともに、自転車に対する指導取締りの強化、入学時期を捉えた新入生に対する交通安全教育の徹底等の取組を推進する。
 - (2) 制服警察官の街頭活動の強化による犯罪抑止対策の推進

飲食店が立ち並ぶ繁華街に対するパトロールを強化推進するとともに、飲食店に対する立入り検査や、登下校時の通学路警戒等を実施し、犯罪を未然に防止する活動を生活安全課及び地域課を中心に当署員が一丸となって推進している。

以上について説明し、意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 依然として高齢者宅に特殊詐欺のアポ電が掛かってきている。狛江市で発生した事件は社会的に耳目をひいており、警視庁の捜査力が試される場であることから頑張してほしい。
 - (2) 児童が自転車乗車中に転倒し死亡するという痛ましい事故が報道されていた。ヘルメット着用について、引き続き広報啓発活動に取り組んでほしい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和04年度 第3回 千住警察署協議会 議事概要

開催日時 令和04年12月21日 午後03時00分～午後04時10分

開催場所 千住警察署 講堂
出席者 協議会委員 6名
署長ほか 1名

内容

[業務説明]

- 1 刑法犯認知件数
 - (1) 本年10月31日現在の管内における刑法犯認知件数について説明した。
 - (2) 足立区内4警察署の刑法犯認知件数がいずれも増加していることから、当署は、「街頭警察活動の強化」に重点を置き、制服警察官の姿を見せる犯罪抑止対策の推進及び諸般の犯罪情勢を的確に捉えた検挙対策により、「安全・安心な街づくり」に向け署員が一丸となって継続的に取り組む旨を説明した。
- 2 交通人身事故発生状況
 - (1) 本年11月20日現在の管内における交通人身事故発生状況について説明した。
 - (2) 前年比で発生件数は減少したものの、交通死亡事故が1件発生してしまった。また、年末年始は飲酒の機会も増えることから、路上寝込み防止の注意喚起及び飲酒運転をはじめとする悪質・危険な交通違反の取締りや、交通安全教育の徹底により、継続的な重大交通事故抑止対策に取り組む旨を説明した。
- 3 特殊詐欺発生状況
 - (1) 本年10月31日現在の管内における特殊詐欺認知件数について説明した。
 - (2) 当署の特殊詐欺認知件数は減少したものの、足立区内4警察署の中では増加に転じた警察署もあった。管内においても依然として、騙しの電話が頻繁に架電されている状況があり、新たな被害の発生が懸念されることから、金融機関やコンビニ等との連携を図りながら、各種抑止対策を強力に推進する旨を説明した。
- 4 雑踏警備

本年11月6日に実施した、「ほんちょう商店街における雑踏警備」について説明し、今後も各種警備事象には万全の警備体制で臨み、雑踏事故の未然防止に取り組んでいく旨を説明した。
- 5 テロ対処合同訓練

当署管内には、年末年始に人出が見込まれる神社・仏閣等が点在していることから、西新井大師における、警備部及び足立区内4警察署によるテロ対処合同訓練について説明した。

引き続き、官民一体となったテロ防止対策に取り組んでいく旨を説明した。
- 6 危険物運搬車両の指導取締り

本年11月16日、関係機関と合同で危険物を運搬する車両が法律で定められた基準に合致しているかなどの点検及び指導取締りを実施した旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 重大交通事故防止対策の推進

重大交通事故に直結する悪質・危険な交通違反の取締りに加え、路上寝込み防止の注意喚起及び飲酒運転の取締りを強化推進するとともに、自転車に対する指導取締りの強化、交通安全教育の徹底等の取組を推進する。
 - (2) 制服警察官の街頭活動の強化による犯罪抑止対策の推進

飲食店が立ち並ぶ繁華街に対するパトロール強化や、登下校時の通学路警戒等を実施し、犯罪を未然に防止する活動を生活安全課及び地域課を中心に当署員が一丸となって推進している。

以上について説明し意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 新型コロナウイルス感染者数が増加しており、無症状の陽性者が増えているように感じる。インフルエンザが同時流行する可能性もあるため、引き続き感染防止に気を付けていただきたい。
 - (2) 自転車の利用方法について社会的に注目されている。令和5年4月からは、ヘルメット着用が努力義務とされるなど、今後も警察官が手本となって交通ルールの遵守や交通マナーの向上について取り組んでもらいたい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和04年度 第2回 千住警察署協議会 議事概要

開催日時 令和04年11月18日 午後03時00分～午後04時20分

開催場所 千住警察署 講堂
出席者 協議会委員 6名
署長ほか 1名

内容

[業務説明]

- 1 刑法犯認知件数
 - (1) 本年10月15日現在の管内における刑法犯認知件数について説明した。
 - (2) 足立区内4警察署の刑法犯認知件数は、全て増加していることから「街頭警察活動の強化」に重点を置き、制服警察官の姿を見せる犯罪抑止対策の推進及び諸般の犯罪情勢を的確に捉えた検挙対策により、「安全・安心な街づくり」に向け、署員が一丸となって継続的に取り組む旨を説明した。
- 2 交通人身事故発生状況
 - (1) 本年10月15日現在の管内における交通人身事故発生状況について説明した。
 - (2) 前年比で発生件数は減少しており、死者はゼロで、前年と同じだった。今後も、悪質・危険な交通違反の取締りや、交通安全教育の実施により、重大交通事故抑止対策を強化推進する旨を説明した。
- 3 特殊詐欺発生状況
 - (1) 本年10月15日現在の管内における特殊詐欺認知件数について説明した。
 - (2) 当署及び綾瀬署の特殊詐欺認知件数は、減少しているものの、足立区内4警察署の中では増加に転じた警察署もあり、管内においても依然として、騙しの電話が頻繁に架電されるなど、新たな被害の発生が予測されることから、金融機関やコンビニ等との連携を図りつつ、各種抑止対策を強力に推進する旨を説明した。
- 4 防犯講話

防犯講話を通じて、高齢者の特殊詐欺被害防止、子供のSNS上のトラブル防止、女性の性犯罪被害防止や防犯意識の向上を図る旨を説明し、今後も定期的に各地区ごとで開催していく旨を説明した。
- 5 地域活動への参加

地域住民との交流を深め、居住地域を愛する想いやマナーを育てていただくことを願って花壇植替活動に参加するなどし、今後も継続的に署長をはじめ千住署員が様々な活動に参加していく旨を説明した。
- 6 他機関との合同キャンペーン

当署及び東京消防庁・自衛隊が、それぞれの業務概要説明、治安維持活動及び大規模災害発生時に出動する車両を展示するとともに、職員採用説明会を開催した旨を説明した。
- 7 二輪車安全運転教室

二輪車の運転者に対し、自身では気付かない個癖、安全確認のポイントや日常点検の重要性を理解してもらうため、当署の白バイ隊員及び千住二輪車愛好会指導員による「サンデーバイクスクール」を開催した旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 交通死亡事故「ゼロ」継続

3年8か月間、交通死亡事故の発生が「ゼロ」だった旨を説明し、更なる継続に向けて、重大交通事故に直結する悪質・危険な交通違反の取締りに加え、自転車に対する指導取締りの強化、交通安全教育の徹底等の取組を推進する。
 - (2) 制服警察官の街頭活動の強化による犯罪抑止対策の推進

飲食店が立ち並ぶ繁華街に対するパトロール強化や、登下校時の通学路警戒等を実施し、犯罪を未然に防止する活動を生活安全課及び地域課を中心に当署員が一丸となって推進している。

以上について説明し、更なる取組について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 委員から「新型コロナウイルス感染者数が増加しており、インフルエンザが同時流行する可能性もあるので、感染防止に気を付けていただきたい。」旨の意見があった。
 - (2) 委員から「自転車に対する指導取締りが厳しくなり、安全な自転車利用に向けた

機運が高まっていると感じているが、学生に対する交通安全教育を通じて交通ルールの遵守や、交通マナーの向上について、更に取り組んでもらいたい。」旨の要望があった。

[その他の意見要望等]

なし

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和04年度 第1回 千住警察署協議会 議事概要

開催日時 令和04年06月22日 午後03時30分～午後04時30分

開催場所 千住警察署 講堂
出席者 協議会委員 6名
署長ほか 1名

内容

[業務説明]

- 1 刑法犯認知件数
本年4月30日現在の管内における刑法犯認知件数について説明した。
当署及び西新井署、綾瀬署は、それぞれ減少した。
「街頭警察活動の強化」に重点を置き、制服警察官の姿を見せる犯罪抑止対策の推進及び諸般の犯罪情勢を的確に捉えた検挙対策により、「安全・安心な街づくり」に向け署員が一丸となって、継続的に取り組む旨を説明した。
- 2 交通人身事故発生状況
本年6月15日現在の管内における交通人身事故発生状況について説明した。
当署管内の発生件数は減少し、死者数はゼロで、前年比プラスマイナスゼロであった。
今後も、悪質・危険な交通違反の取締りや、交通安全教育の徹底により、重大交通事故抑止対策を強化推進する旨を説明した。
- 3 特殊詐欺発生状況
本年4月30日現在の管内における特殊詐欺認知件数について説明した。
当署及び足立区内各署（西新井署・竹の塚署・綾瀬署）は、全て減少した。
依然として足立区内には、騙しの電話が頻りに架電されており、新たな被害の発生が予測されることから、金融機関やコンビニ等との連携を図りながら、各種抑止対策を強力に推進する旨を説明した。
- 4 デジポリスの紹介
警視庁の防犯アプリ「デジポリス」に登載されている機能について、居住地域に対する注意喚起等をリアルタイムで把握し、犯罪の未然防止や防犯活動に活かすことができる旨を説明した。
- 5 特殊詐欺犯人検挙
ニュース番組等で報道された特殊詐欺被疑者の検挙について説明し、今後インターネット等の仮想空間における犯罪検挙にも力を傾注していく旨を説明した。
- 6 大規模水害を想定した合同警備訓練
足立区のほぼ全域は浸水区域であり、2週間以上に及ぶ浸水が継続するおそれのある地域のため、大規模水害発生時に備え、当庁災害対策課及び隣接警察署との合同警備訓練を実施した旨を説明した。
- 7 雑踏警備
北千住駅構内に熱狂的な鉄道ファンが多数集した状況下における雑踏警備状況について説明し、今後も、鉄道の安全運行及び駅利用客の安全確保に向け取り組む旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 交通死亡事故「ゼロ」3年達成
3年間、交通死亡事故の発生が「ゼロ」だった旨を説明し、更なる継続に向けて子供と高齢者の安全確保、飲酒運転や危険運転の根絶、自転車・二輪車の交通事故防止、違法駐車対策等の取組を推進する。
 - (2) 制服警察官の街頭活動の強化による犯罪抑止対策の推進
金融機関に対する警戒強化や、登下校時の通学路警戒等を実施し、犯罪を未然に防止する活動を生活安全課及び地域課を中心に千住署員が一丸となって推進している。
以上について説明し、更なる取組について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 以前、110番通報をした際、警察官の到着がとても早かったため安心した。
引き続き、素早く現場に到着できるように取り組んでもらいたい。
 - (2) 自転車や歩行者の通行方法に対して不安を感じる住民がいるので、指導取締りや広報啓発活動により交通ルールの遵守や、交通マナーの向上について、更に取り組む

んでもらいたい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和03年度 第4回 千住警察署協議会 議事概要

開催日時 令和04年02月22日 午後03時30分～午後04時30分

開催場所 千住警察署 講堂
出席者 協議会委員 6名
署長ほか 1名

内容

[業務説明]

- 1 刑法犯認知件数
令和3年中の管内における刑法犯認知件数について説明した。
当署管内は増加したが、足立区内各署（西新井署・竹の塚署・綾瀬署）は、それぞれ減少した。
「街頭警察活動の強化」に重点を置き、諸般の犯罪情勢を的確に捉えながら、「安全・安心な街づくり」に署員が一丸となって、継続的に取り組む旨を説明した。
- 2 交通人身事故発生状況
 - (1) 令和3年中の管内における交通人身事故発生状況
当署管内の発生件数は減少し、死者数については0件で、前年比プラスマイナス0であった旨を説明した。
 - (2) 令和4年2月20日現在の、管内における交通人身事故発生状況
当署管内の発生件数は前年比で1件増加し、死者数は0件である旨を説明した。
 - (3) 今後の取組
悪質・危険な交通違反の指導取締りや、交通安全教育の徹底により、重大交通事故抑止対策を強化推進する旨を説明した。
- 3 特殊詐欺対策
令和3年中の管内における特殊詐欺認知件数について説明した。
当署管内は増加したものの、足立区内各署（西新井署・竹の塚署・綾瀬署）は、それぞれ減少した。
管内では、依然として騙しの電話が入電しており、新たな被害の発生が予測されることから、金融機関やコンビニ等との連携を図りながら、各種対策を強力に推進する旨を説明した。
- 4 特殊詐欺の種類と手口
被害の多い5種類（オレオレ詐欺・預貯金詐欺・架空料金請求詐欺・還付金詐欺・キャッシュカード詐欺盗）の手口について説明した。
- 5 TOKYOMXテレビによる報道
本年2月16日にTOKYOMXテレビで報道された不審メールについて説明し、足立区内で、携帯電話に「高額な海外宝くじが当選した」という偽りのメールが届く事案が発生した旨を説明した。
- 6 110番の日
110番通報の適正な利用方法について説明し、理解を求めた。
- 7 強盗傷人被疑者の検挙
昨年11月、管内で強盗傷人事件が発生し、被疑者を検挙した旨を説明し、引き続き、治安を脅かす凶悪事件被疑者の検挙に向けて尽力する旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 千住パートナーシップ
千住パートナーシップを締結している各鉄道会社に対するテロ対策訓練の実施状況を説明し、意見を求めた。
 - (2) 重大交通事故防止対策の推進
子供と高齢者の安全確保、横断歩行者等妨害違反の重点取締りをはじめとする重大交通事故に直結する悪質・危険な交通違反の指導取締りを重点に実施し、重大交通事故防止対策及び交通死亡事故「ゼロ」の更なる継続に向けた取組を説明し、意見を求めた。
 - (3) 盛り場対策の推進
年末年始における都民生活の安全と平穏を確保するため、街頭警察活動を一層強化し、特殊詐欺をはじめとする各種犯罪の防圧・検挙を強化した旨及び、今後の盛り場における環境浄化対策の推進について説明し、意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等

- (1) 携帯電話に「本の買い取り」等の迷惑メールが届くことがあることから、引き続き特殊詐欺被害防止に取り組んでもらいたい。
- (2) 固定電話に「不要品の買い取り」についての電話がかかってくることもあり、詐欺被害未然防止に関する広報啓発活動に、力を入れて取り組んでもらいたい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和03年度 第3回 千住警察署協議会 議事概要

開催日時 令和03年12月15日 午後03時30分～午後04時30分

開催場所 千住警察署 講堂
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 1名

内容

[業務説明]

- 1 刑法犯認知件数
本年10月31日現在の管内における刑法犯認知件数について説明した。
当署管内は増加したが、足立区各署（西新井署・竹の塚署・綾瀬署）は、それぞれ減少した。
「街頭警察活動の強化」に重点を置き、諸般の犯罪情勢を的確に捉えながら、「安全・安心な街づくり」に署員が一丸となって、継続的に取り組む旨を説明した。
- 2 交通人身事故発生状況
本年12月13日現在の管内における交通人身事故発生状況について説明した。
当署管内の発生件数は減少し、死者数はゼロで、前年比プラスマイナスゼロであった。
今後も、悪質・危険な交通違反の取締りや、交通安全教育の徹底により、重大交通事故抑止対策を強化推進する旨を説明した。
- 3 特殊詐欺発生状況
本年10月31日現在の管内における特殊詐欺認知件数について説明した。
当署管内は増加したものの、足立区内各署（西新井署・竹の塚署・綾瀬署）は、それぞれ減少した。
年末年始に向けて被害の発生が予測されることから、金融機関やコンビニ等との連携を図りながら、各種対策を強力に推進する旨を説明した。
- 4 警察署一日体験
当庁警察職員の採用業務の一環として、優秀な人材確保のために、当署で開催した「警察署一日体験」について説明した。
今後も、感染症防止対策を徹底した上で、当庁の多種多様な業務内容や、その魅力を理解していただくよう工夫を凝らしながら、開催していく旨を説明した。
- 5 AOTSでの講話
一般財団法人「海外産業人材育成協会」とタイアップし、インドネシアから来日した介護研修生に対し、異なる文化の中で犯罪に巻き込まれず、安全・安心に生活するための防犯講話を実施した旨を説明した。
- 6 震災警備総合訓練
発生が危惧されている首都直下型地震等の大規模災害に備え、実戦的かつ効果的な訓練の実施状況を説明した上で、大規模災害発生時の交通規制について説明した。
- 7 親と子の町ぐるみふれあいクリーン作戦
地域住民との交流を深めるため、町内会の環境美化活動に参加するなどし、今後も継続的に、署長をはじめ千住署員が様々な活動に参加していく旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 重大交通事故防止対策の推進
令和3年TOKYO交通安全キャンペーンについて、子供と高齢者の安全確保、飲酒運転や危険運転の根絶、自転車・二輪車の交通事故防止、違法駐車対策を重点に実施し、重大交通事故防止対策及び交通死亡事故「ゼロ」の更なる継続に向けた取り組みを説明し意見を求めた。
 - (2) 制服警察官の街頭活動の強化による犯罪抑止対策の推進
制服警察官による犯罪抑止対策として、金融機関に対する警戒強化や、登下校時の通学路警戒等を実施し、犯罪を未然に防止する活動を生活安全課と地域課を中心に千住署員が一丸となって推進している旨を説明し、意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 携帯電話にショートメール機能を利用した大手流通業者等を名乗る不正なメールが送信されている。
引き続き、特殊詐欺被害防止に取り組んでもらいたい。
 - (2) 自転車の通行方法に対して不安を感じる住民がいるので、積極的に自転車利用者

に対する指導取締りや、広報啓発活動により交通ルールの遵守や、交通マナーの向上について、更に取り組んでもらいたい。

[その他の意見要望等]

なし

その他	
-----	--

令和03年度 第2回 千住警察署協議会 議事概要

開催日時 令和03年10月14日 午後03時30分～午後04時30分

開催場所 千住警察署 講堂
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 2名

内容

会議に先立ち、交通課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 刑法犯認知件数
本年8月31日現在の管内における刑法犯認知件数について説明した。
当署管内は増加であったが、足立区各署（西新井署・竹の塚署・綾瀬署）はそれぞれ減少した。
街頭活動の強化をはじめ、諸般の犯罪情勢を的確に捉えながら、刑法犯が1件でも減少するよう継続的に取り組んでいく旨を説明した。
- 2 交通人身事故発生状況
本年10月12日現在の管内における交通人身事故の発生状況について説明した。
当署管内の発生件数は減少し、死者数はゼロで前年比±ゼロであった。
今後も、あらゆる機会を通じて、管内の交通死亡事故ゼロ継続のため、取り組んでいく旨を説明した。
- 3 特殊詐欺発生状況
本年8月31日現在の当署管内における特殊詐欺認知件数について説明した。
当署管内は増加であったが、足立区各署（西新井署・竹の塚署・綾瀬署）はそれぞれ減少した。
引き続き、被害の発生防止のため、金融機関やコンビニエンスストア等と連携を取りながら、各種対策を強力に推進する旨を説明した。
- 4 風水害対策
当署管内のハザードマップを示し、水害が予想される場合は江東5区以外の非浸水地域への避難が必要である旨を説明した。
- 5 東京2020オリンピック・パラリンピック警備
当署管内において行われた聖火リレーセレモニー警備について説明し、協力に対する謝意を伝えた。
- 6 交通課長より「取締り実施場所」「重点取締り場所」及び「取締り活動ガイドライン」について公開することにより、交通事故につながる交通違反の指導取締りを実施している旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 重大交通事故防止対策の推進
交通弱者である子供と高齢者の交通事故防止対策の推進と、二輪車・自転車に対する交通違反の指導取締り、広報啓発活動による交通ルール・マナー向上等を強力に推進している旨を説明し、理解を求めた。
 - (2) 制服警察官による犯罪抑止対策の推進
全国地域安全運動が実施中であり、生活安全課及び地域課を中心に署員が一丸となって制服を見せる街頭活動等を強化し、各種犯罪抑止対策を推進している旨を説明し、理解を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) コロナ禍ではあるが、重大交通事故防止対策について取り組んでもらうとともに、自転車に対する指導取締りや、交通安全教育の拡充等により交通ルールの遵守や交通マナーの向上についても取り組んでもらいたい。
 - (2) 街頭警察活動強化による犯罪抑止対策について理解でき、年末に向けて更に頑張ってもらいたい。

[その他の意見要望等]

特になし

令和03年度 第1回 千住警察署協議会 議事概要

開催日時 令和03年06月24日 午後03時30分～午後04時30分

開催場所 千住警察署 講堂
出席者 協議会委員 6名
署長ほか 1名

内容

会議に先立ち、会長を互選した。

[業務説明]

- 1 刑法犯の認知件数等
令和3年5月31日現在の管内における刑法犯認知件数について説明をした。刑法犯認知件数については、当署においては増加となっているが、特殊詐欺事件については、警視庁全体で各種対策を実施した結果、検挙に結びつけた事案もある。引き続き管内の街頭活動を強化することにより、特殊詐欺被疑事件被疑者の検挙に結びつけていきたい旨の説明をした。
- 2 交通人身事故発生状況
令和3年6月23日現在の管内における交通人身事故の発生状況と事故防止対策について説明をした。昨年に引き続き管内の死亡事故の発生がない。しかしながら、高齢者や子供をまきこんだ事故の発生はあることから、より一層の交通事故防止対策を推進していきたい。
- 3 特殊詐欺被害認知件数等
令和3年6月23日現在における管内の特殊詐欺被害認知件数について説明をした。特殊詐欺被害は足立区内については減少傾向であるが、都内全体においては増加となっている。高齢者を狙った特殊詐欺の手口は悪質巧妙化しており、あらゆる機会を捉えて被害防止のための広報啓発活動に力を入れていきたい。
- 4 警備情勢等
東京2020大会警備期間中の都内の交通規制等について説明をした。都内主要会場においては通行禁止場所が設けられるなど通行に制限がある競技開催場所がある。開催場所付近を走行する際の警視庁ホームページ等からの交通規制情報の取得について説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 犯罪抑止対策について
コロナ禍の現状でもあり、管内の刑法犯認知件数は増えている罪種の被害もあるため、制服警察官の見せる警察活動や広報活動等をさらに展開して犯罪発生を抑止していくことを説明した。
 - (2) 重大交通事故防止対策について
人身事故の発生を抑止していくために、早朝時間帯や薄暮時間帯の要衝交差点配置を実施し、二輪車ストップ作戦などの事故防止対策についても継続的に実施している旨を説明した。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
管内北千住駅西口商店街通りの駐車違反の解消と自転車への注意喚起については、交通量の多い時間帯での警察車両による赤色灯点灯走行と広報活動等によるパトロールの実施が行われていることが確認できた。やはり制服警察官の街頭活動は抑止効果があると考えるので今後も継続してもらいたい。

[その他の意見要望等]

委員から「管内は商店街が多く自転車と歩行者との共存が問題であると考えるが自転車に対する具体的な取締り等について、どう考えているか説明してもらいたい。」との要望があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。